



Actian Zen v16 for Magic のご紹介

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社

2025年9月26日

Actian Zen v15 for Magic
の継承製品です

Agenda

- [Action Zen v16 for Magic とは](#)
- [Action Zen v16 for Magic のエディション](#)
- [Action Zen v16 for Magic の製品仕様](#)
 - [製品仕様 全般](#)
 - [製品仕様 Workgroup](#)
 - [製品仕様 Enterprise Server](#)
 - [製品仕様 Enterprise Server for Web Apps](#)
 - [製品仕様 Cloud Server 容量ベースライセンス](#)
 - [製品仕様 Cloud Server Coreライセンス](#)
- [開発用ライセンスの無償提供終了と有償化について](#)
- [Action Zen v16 の新機能及び変更](#)
- [Action Zen v16 for Magic インストールサポート](#)
- [Action Zen v16 製品認証の方法](#)
- [Action Zen Workgroup ライセンス購入時のご注意点](#)
- [Action Zen\(ISAM\) Gatewayの機能強化](#)

- [製品構成例](#)
- [アップグレード、その他](#)



Action Zen v16 for Magic とは



- Action社（Action Corporation）が開発、日本では株式会社エージーテック社が販売している、Action Zen v16 のOEM製品です。
- Action Zen v15の後継製品です。
- アプリケーション開発のコアシステムとして、最も信頼性に優れ、高度なパフォーマンスを提供するデータ管理システムです。
- Magic xpa 4Plus、Magic xpa 4.xと組み合わせでのみ使用することができます。
- Magicサポート対象
 - Action Zen v16 for Magic（OEM版）のみ
 - **流通商品のAction Zen v16はサポート対象外となります。**
- テクニカルサポート
 - Magicテクニカルサポート（有償）
- 詳細の情報は、以下のサイトをご確認ください。
 - Action Zen （株式会社エージーテック）
<https://www.agtech.co.jp/action/product/>
 - Action Zen v16 for Magic （マジックソフトウェア・ジャパン株式会社）
<http://devnet.magicsoftware.co.jp/magicxpa/psqlformagic/>



Action Zen v16 for Magic のエディション

Action Zen v16 for Magicには 4つのエディションがあり、ISV は各顧客の要求に合った適切なデータベースを提供できます。

エディション	ライセンス体系	Web、アプリケーション パーティション使用可能	ホスティング・第三者 へのサービス提供
Workgroup	同時アクセスユーザ数 (最大5ユーザ)	×	×
Enterprise Server	同時アクセスユーザ数 (6,10,20,35,50,100,250,500)	×	×
Enterprise Server for Web Apps	同時アクセスユーザ数 (6,10,20,35,50,100,250,500)	○※1	×
Cloud Server	容量ベース ライセンス モデル、無制限ユーザ Small(20GB)、Medium(100GB)、Large(200GB)	○	○
	コアベースライセンス (4コアごとのライセンス) 同時アクセスユーザ数、及びデータ容量 無制限	○	○

※1 Webサーバーやアプリケーションパーティショニングサーバ経由で使用できますが、同時アクセスユーザ数は購入されているユーザ数以内に制限又は追跡できるようにアプリケーションを構築する必要があります。 対応できない場合は、Cloud Serverを購入する必要があります。



製品仕様 全般

- 製品認証が必要
 - 全製品（Workgroup、Enterprise Server、Enterprise Server for Web Apps、Cloud Server）共通事項
 - インターネット環境が必要
 - インストールするマシンがインターネット接続が可否に応じて、オンライン認証／オフライン認証／手動認証の方法があります。
詳細は、「[Actian Zen v16 製品認証の方法](#)」参照
 - 認証後に別のPCへ移行する場合は、以前使用されていたライセンスの認証を解除する必要があります。
- ダウンロード提供
 - 原則、DVDメディアの廃止、ダウンロードでのISOファイルでの提供となります。
 - DVDが必要な場合は、メディアセットを購入する事になります。
 - 小冊子



製品仕様 Workgroup

- Workgroup ユーザ数
 - 1、3、5ユーザ
- UCI (User Count Increase : 追加ユーザライセンス)
 - 1ユーザ
 - 同一ユーザ数を何度も追加可能だが、最大5ユーザになるまでとなります。
- 注意事項
 - 小規模クライアントサーバ用
 - 初期ユーザ数 1、3、5ユーザ 累計最大5ユーザ
 - 第三者へのサービス提供、Web、アプリケーションパーティショニングで使用不可
 - RDSで使用する場合には、同時に使用するRDSクライアント セッション数分のユーザーライセンスが必要です。



製品仕様 Enterprise Server

- Enterprise Server ユーザ数
 - 6、10、20、35、50、100、250、500ユーザ
- UCI (User Count Increase : 追加ユーザライセンス)
 - 6、10、20、35、50、100、250、500ユーザ
- 注意事項
 - クライアントサーバ用
 - 初期ユーザ数 6~500ユーザ
 - 第三者へのサービス提供、Web、アプリケーションパーティショニングで使用不可
 - UCI 同一ユーザ数を何度も追加可能
 - クライアントPC側にローカルDB用Workgroupを使用する場合は、各クライアントPC毎に別途購入が必要
 - RDSで使用する場合には、同時に使用するRDSクライアント セッション数分のユーザーライセンスが必要です。



製品仕様 Enterprise Server for Web Apps

- Enterprise Server for Web Apps ユーザ数
 - 6、10、20、35、50、100、250、500ユーザ
- UCI (User Count Increase : 追加ユーザライセンス)
 - 6、10、20、35、50、100、250、500ユーザ
 - 同一ユーザ数を何度も追加可能です。
- 注意事項
 - クライアントサーバ + Web用
 - 初期ユーザ数 6~500ユーザ
 - 第三者へのサービス提供は不可。 Web、アプリケーションパーティショニングで使用可能
 - UCI 同一ユーザ数を何度も追加可能
 - Webサーバやアプリケーションパーティショニングサーバ経由で使用できますが、同時アクセスユーザ数は購入されているユーザ数以内に制限又は追跡できるようにアプリケーションを構築する必要があります。 対応できない場合は、Cloud Serverを購入する必要があります。
 - RDSで使用する場合は、同時に使用するRDSクライアント セッション数分のユーザーライセンスが必要です。



製品仕様 Cloud Server 容量ベースライセンス

- Action Zen Cloud Server
 - 容量ベース ライセンス モデル
 - Small (20GB Data)
 - Medium (100GB Data)
 - Large (200GB Data)
- 追加データライセンス
 - 10GB 単位で追加
- サーバサイズ変更ライセンス
 - 容量ベースのサイズを変更
Small→Medium、Small→Large、Medium→Large
- サイドグレード
 - Enterprise Server をCloud Serverへ変更
 - 6～19User→Small、20～99User→Medium、100～User→ Large
- 注意事項
 - 容量ベースライセンスモデル
 - 同時アクセスユーザ数は、無制限
 - Web、アプリケーションパーティショニングで使用可能
 - 第三者へのサービス、ホスティング、ASP、SaaSでのサービス提供可能



製品仕様 Cloud Server Coreライセンス

- Actian Zen Cloud Server Coreライセンス モデル
 - 4、8 コア
- CCI (Core Count Increase : 追加コアライセンス)
 - 4 コア
- 注意事項
 - コアライセンスモデル
 - 論理プロセッサ数ではなく、物理コア数
 - 仮想環境の場合は、仮想サーバーに割り当てたコア数
 - 同時アクセスユーザ数、データ容量は、無制限
 - Web、アプリケーションパーティショニングで使用可能
 - 第三者へのサービス、ホスティング、ASP、SaaSでのサービス提供可能
 - Core ライセンス数が物理 Core 数より少ない場合、ステータス161 が返ります。
物理 Core 数以上のCore ライセンス数で使用してください。



開発用ライセンスの無償提供終了と有償化について

- 開発元のActian社の方針により開発者向けライセンス（期限付きライセンス）の無償提供を終了し、有償化となりました。
- 開発用ライセンス：
 - Actian Zen v16 Workgroup for Magic 1ユーザ数：28,500円
- 注意事項
 - 本ライセンスは、Actian Zen を利用したアプリケーションの開発・評価目的に限りご利用いただけます。
 - 販売や再販など、上記以外の目的でのご利用はできません。
 - **本ライセンスに使用期限はございません。**
- Actian Zen 開発用ライセンスの無償提供終了と有償化のお知らせ
https://www.magicsoftware.com/ja/announcement/actionfordev_free_tarminate/



Action Zen v16 の新機能及び変更

- Action Zen v16 の変更及び新機能
 - 255バイトより長いキーをサポートする 16.0 ファイル形式 ※2025年9月時点でxpaは未サポートです。
 - 新しいデータ同期ユーティリティ
 - SQL と非 SQL データ アクセスの統合の向上
 - SQL の改善
 - パフォーマンスの向上
 - Offline Rebuild
 - Windows Server 2025サポート
 - 6.x より前の形式のファイルはサポートされなくなりました。新たに追加された Offline Rebuild ユーティリティを使用すれば、それらの古い形式のファイルを、サポートされるファイル形式に変換することができます。
 - その他の新機能は、[What's New in Zen v16](#) をご覧ください。

※MagicにてAction Zen v16の新機能全てをサポートするものではありません。



Action Zen v16 for Magic インストールサポート

- Action Zen v16 for Magic の専用のインストールサポートが提供されます。
 - [エージテック社](#)が直接サポートします。
 - メール対応
 - Action PSQL v13 for Magic 以前は、対象外です。
- サポート範囲
 - Action Zen for Magic インストール
 - Action Zen for Magic 認証
 - インストールサポート範囲外のサポートは、Magicテクニカルサポート（有償）をご利用ください。
- 【DEVNET】Action Zen for Magic インストールサポート受付
 - <https://devnet.magicsoftware.co.jp/support/actianzen-support/installsupport/>

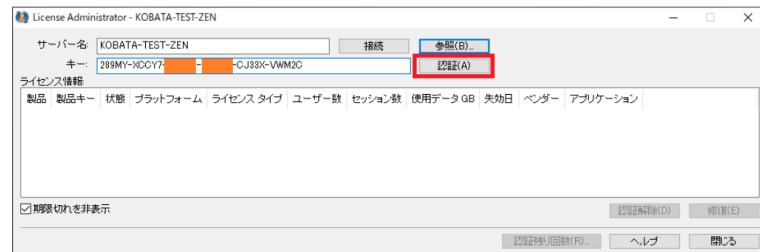


Action Zen v16 製品認証の方法

- Action Zen をインストールするマシンでインターネット接続が可能な環境：

- オンライン認証

- インターネット上で行う認証手続き
- Action Zen の License Administratorを起動し、[キー] フィールドにキーを貼り付けまたは入力し、[認証] ボタンをクリックしてキーを認証します。



- Action Zen をインストールするマシンではインターネット接続が不可な環境：

- 手動認証

- インターネットに接続可能な PC もしくはスマートフォン等を別途用意し、ブラウザ上で認証キーを作成してから行うオフラインでの認証手続き

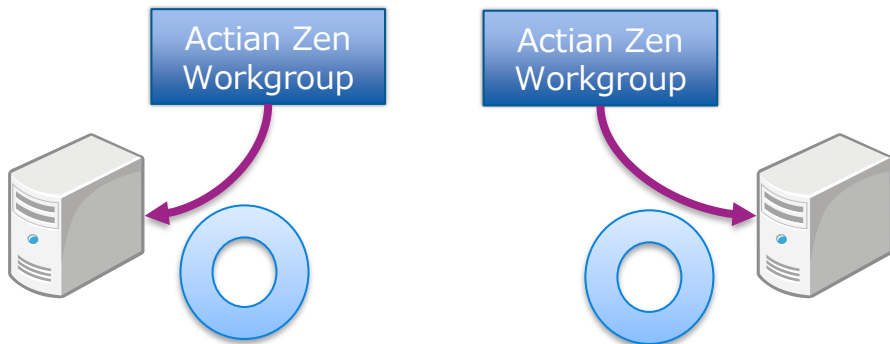
- オフライン認証

- インターネットに接続可能な PC を別途用意し、そのPC のコマンドプロンプト上で認証データを作成してから行うオフラインでの認証手続き
(※認証データのファイルをコピーするために記録媒体が必要)



Action Zen Workgroup ライセンス購入時のご注意点

- 複数のPCにインストールする場合はそれぞれに製品を購入します。

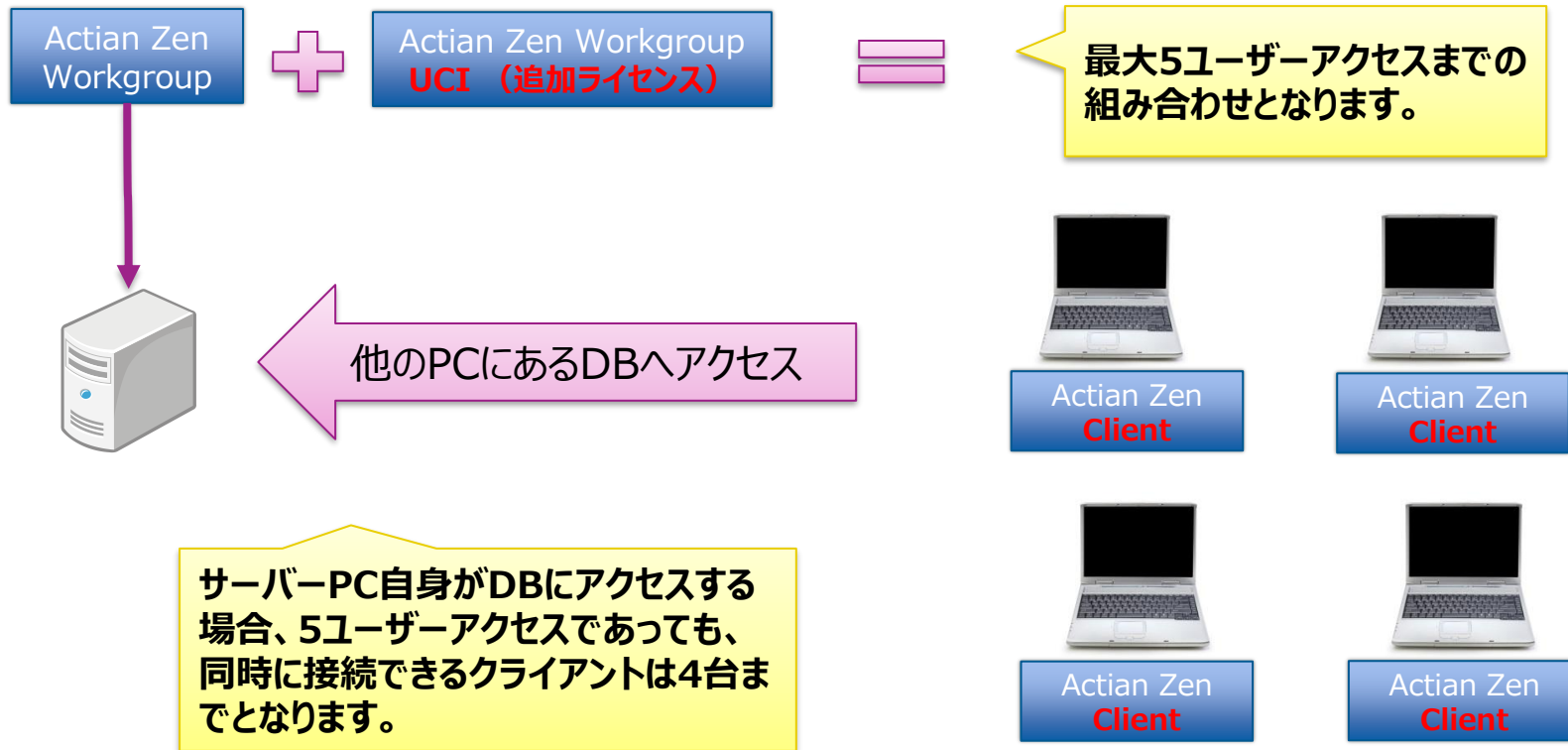


- 他のPCにあるDBへアクセスする場合は同時アクセス用のライセンスが必要です。



Action Zen Workgroup ライセンス購入時のご注意点

- Workgroupでは同時アクセス数は最大5台です



Action Zen(ISAM) Gatewayの機能強化

- Xpa 4.9より、Btrieve API Level 2 対応のゲートウェイが提供されるようになりました。この新しいAPIにより、以下のBtrieveのファイルをサポートします。
 - AES 192 暗号化(Action PSQL 13)
 - AES 256 暗号化(Action Zen 14、15および 16)
 - 最大64TBまで拡張されたサイズ
 - 32バイトのオーナーネーム

ゲートウェイファイル	API	Action Zenサポートバージョン	備考
MGBtrieve.dll	Level 2	Action PSQL 13R2 Action Zen 14、15 および 16	Action PSQL 12、13 SPxでは使用できません。 xpa4Plus : Magic.ini デフォルト設定
MGBtrieveAPI1.dll	Level 1	Action PSQL 12および 13 Action Zen 14、15 および 16	xpa4.9 : Magic.ini デフォルト設定

- Xpa 4Plus(4.10a)拡張
 - ページサイズの拡張 (Btrieve API2 対応のゲートウェイのみ対応)
 - 配列サイズの拡張
 - 不要なGET_DIRECT/CHUNKの実行の抑制
 - 圧縮オプション追加





製品構成例



OUTPERFORM THE FUTURE™



製品選定フロー

RDS(Remote Desktop Services)、TSMagic環境

Yes

- RDS(Remote Desktop Services)、TSMagic環境
- クライアントサーバ + RDS、TSMagic 小規模 : [製品構成例 \(10\)](#)
- クライアントサーバ + RDS、TSMagic 中規模 : [製品構成例 \(11-1\)](#)
- クライアントサーバ + RDS、TSMagic 大規模 : [製品構成例 \(11-2\)](#)

No

次のいずれかに該当

- 第三者サービスを提供する
- ホスティング、ASP、SaaS提供
- 同時アクセスユーザ数で制御できない
- 容量/コアベースライセンスにしたい

Yes

Action Zen v16
Cloud Serverを購入

No

Webサーバ経由、アプリケーションパーティショニングで使用

No

スタンドアロン、小規模LAN (5台以下のPC) で共有する

No

Yes

Action Zen v16
Enterprise Server
for Web Appsを購入

Action Zen v16
Enterprise Serverを購入

Action Zen v16
Workgroupを購入

Cloud Serverのライセンス選択 :

- 容量ベースライセンス
同時に開くデータファイルの合計サイズが将来に渡り特定できる
- コアベースライセンス
同時に開くデータファイルの合計サイズが将来に渡り特定できない

- [RIA/Web Client:製品構成例 \(5-1\)](#)
- [Webアプリケーション:製品構成例 \(6-1\)](#)
- [パーティショニングサーバ:製品構成例 \(7-1\)](#)
- クライアントサーバ + RIA/Web:
[製品構成例 \(8-1\)](#)

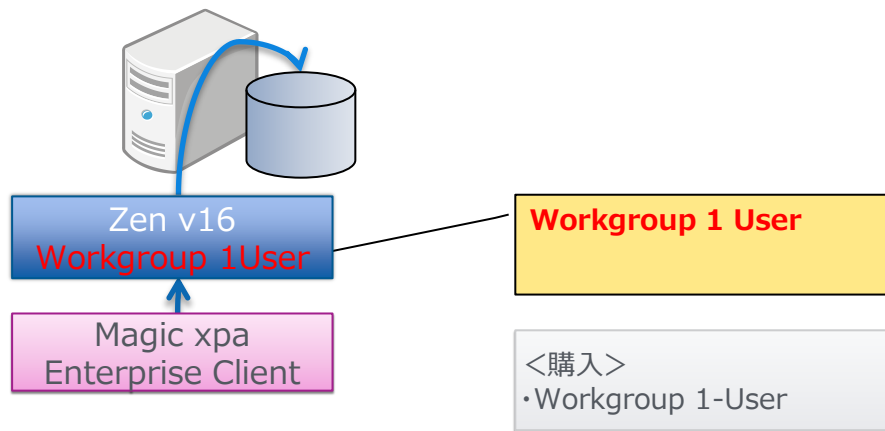
- [クライアントサーバ:製品構成例 \(4-1\)](#)
- クライアントサーバ (ローカルDB有り) :
[製品構成例 \(4-2\)](#)

- [スタンドアロン:製品構成例 \(1\)](#)
- ピアツーピア環境 :
 - [共有データ:製品構成例 \(2-1\)](#)
 - [共有データ:製品構成例 \(2-2\)](#)
 - [共有データ+ローカルDB有り:製品構成例 \(2-3\)](#)
 - [共有データ、専用サーバ:製品構成例 \(2-4\)](#)
 - [共有データ+ローカルDB有り、専用サーバ:
製品構成例 \(2-5\)](#)
 - [相互共有データ:製品構成例 \(3\)](#)

- [RIA/Web Client:製品構成例 \(5-2\)](#)
- [Webアプリケーション:製品構成例 \(6-2\)](#)
- [パーティショニングサーバ:製品構成例 \(7-2\)](#)
- クライアントサーバ + RIA/Web:
[製品構成例 \(8-2\)](#)
- SaaS、ASP、第三者サービス:
[製品構成例 \(9\)](#)

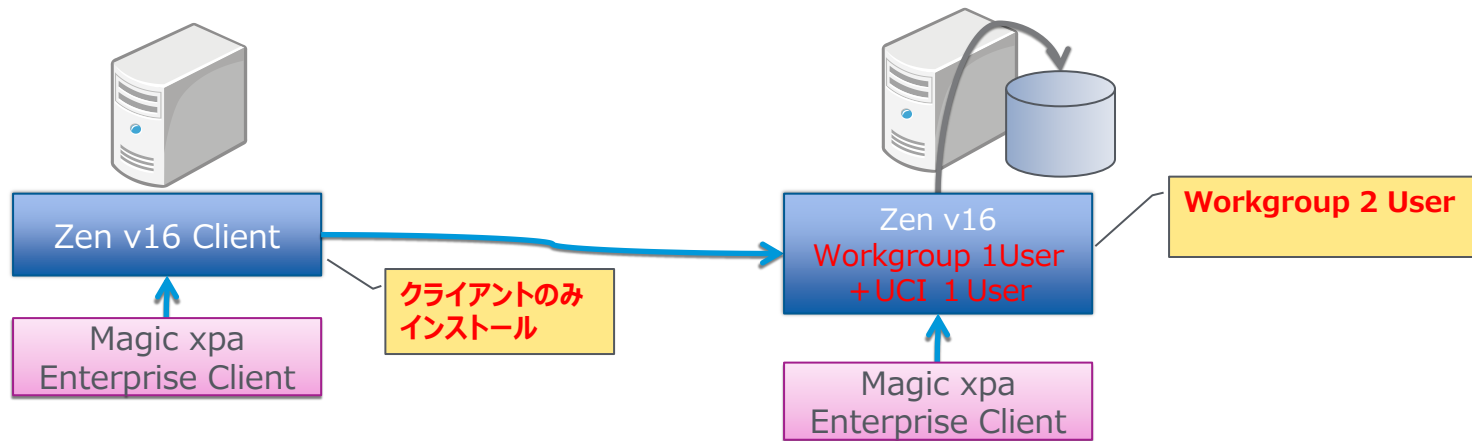
製品構成例（１）スタンドアロン

- スタンドアロン



製品構成例（2-1）ピアツーピア環境

- ピアツーピア環境（共有データ）



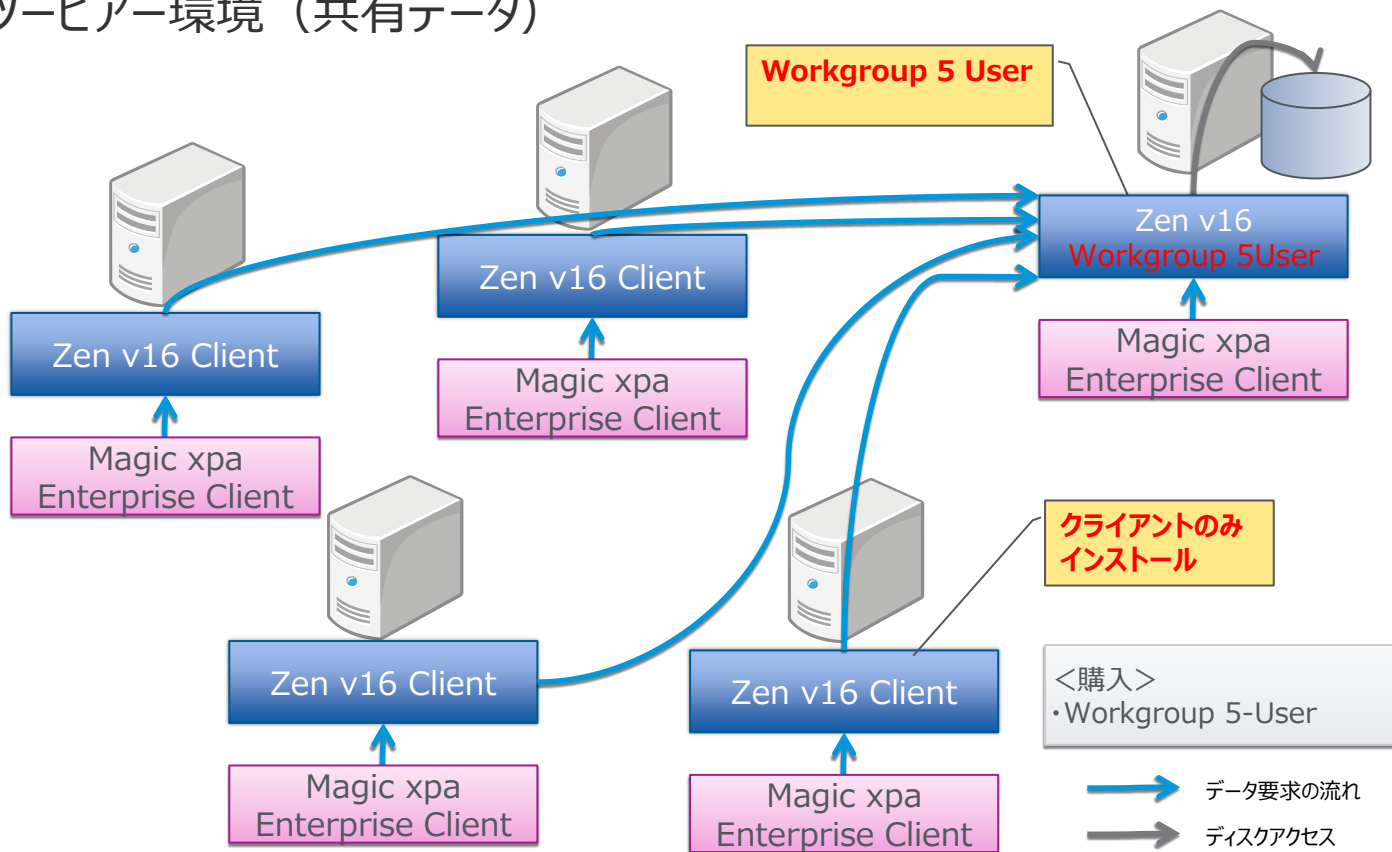
<購入>
•Workgroup 1-User
•Workgroup UCI 1-User

→ データ要求の流れ
→ ディスクアクセス



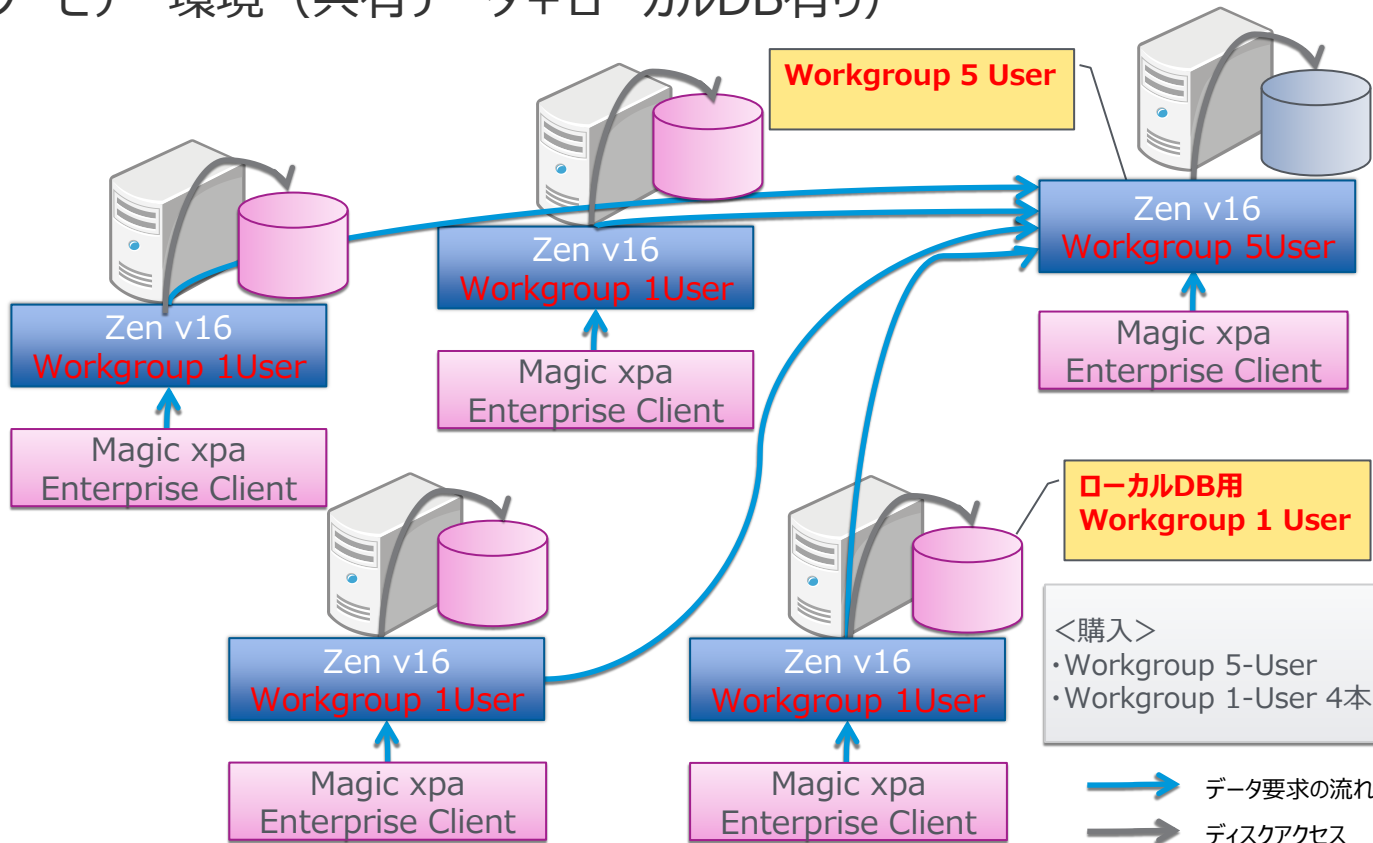
製品構成例 (2-2) ピアツーピア環境

- ピアツーピア環境 (共有データ)



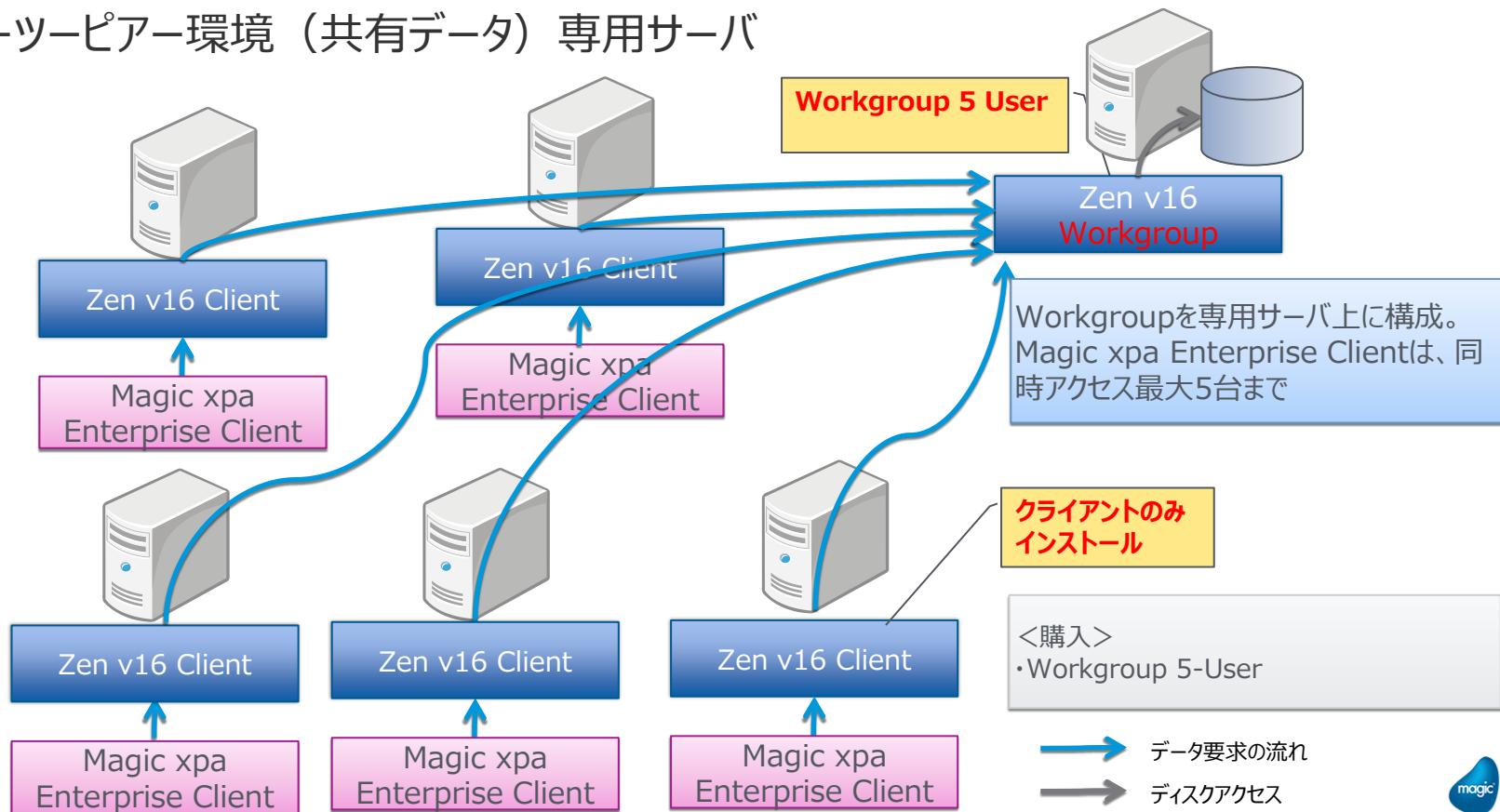
製品構成例 (2-3) ピアツーピア環境

- ピアツーピア環境 (共有データ+ローカルDB有り)



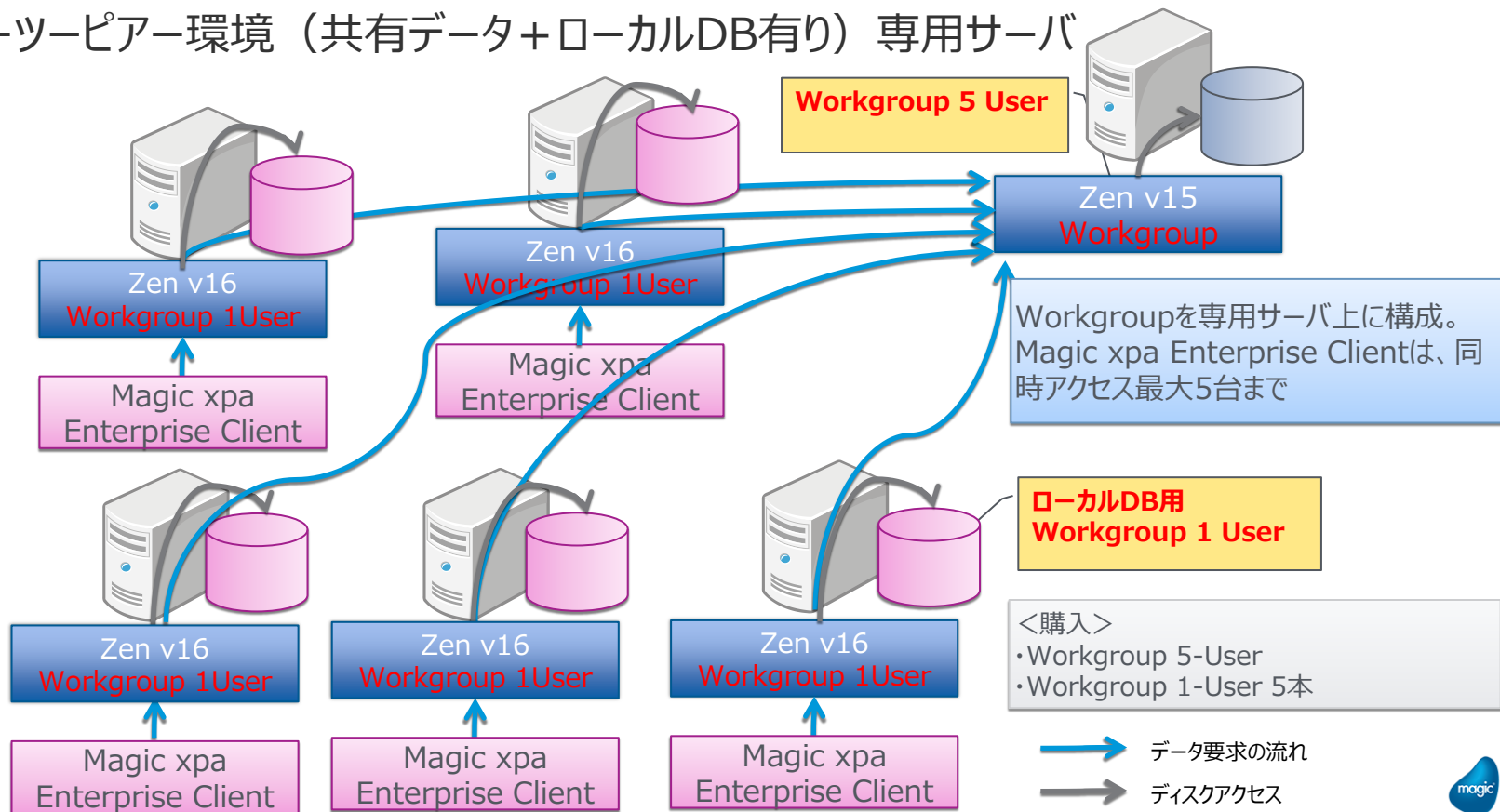
製品構成例 (2-4) ピアツーピア環境

- ピアツーピア環境 (共有データ) 専用サーバ



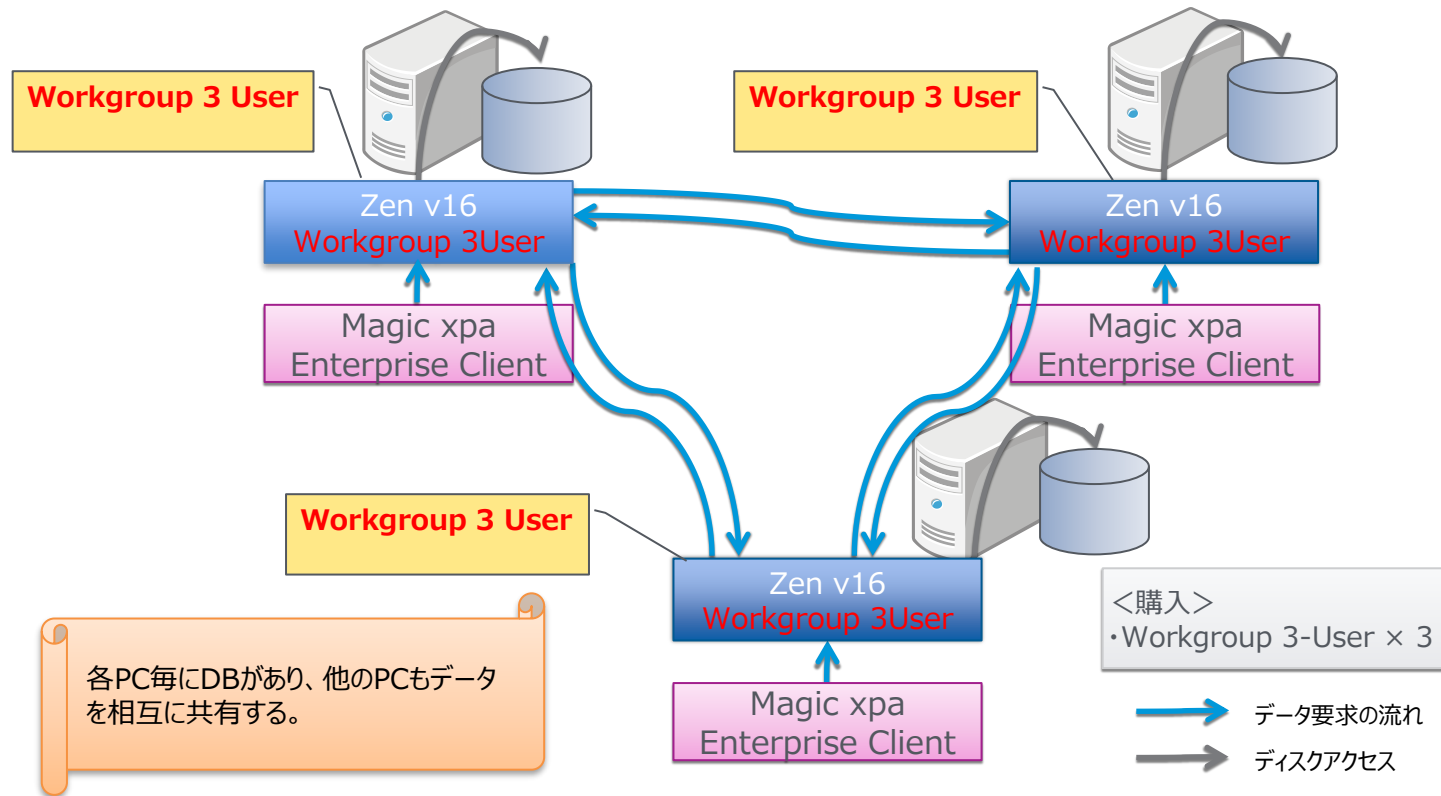
製品構成例 (2-5) ピアツーピア環境

- ピアツーピア環境（共有データ+ローカルDB有り）専用サーバ



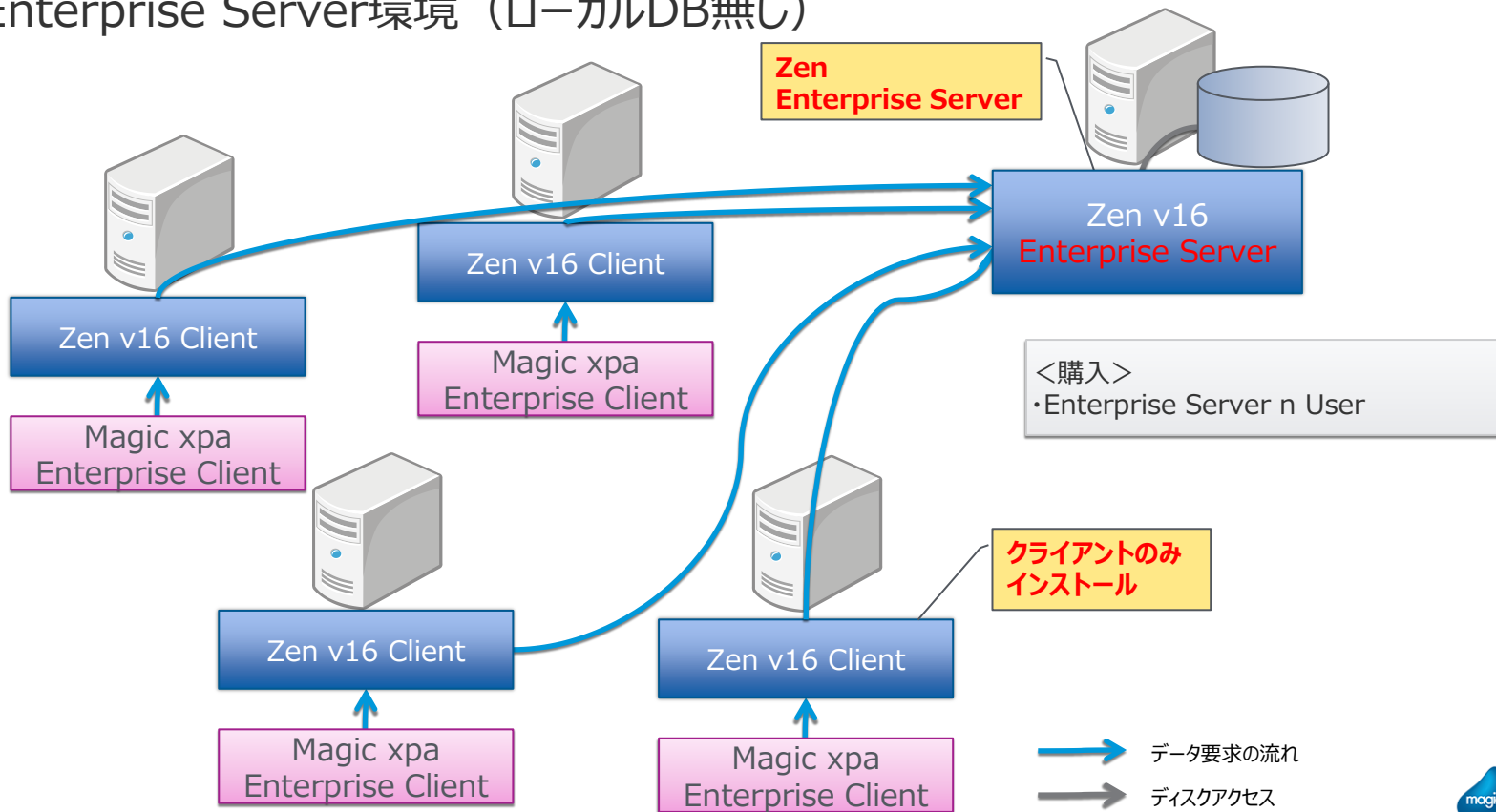
製品構成例 (3) ピアーツーピア環境

- ピアーツーピア環境 (相互共有データ)



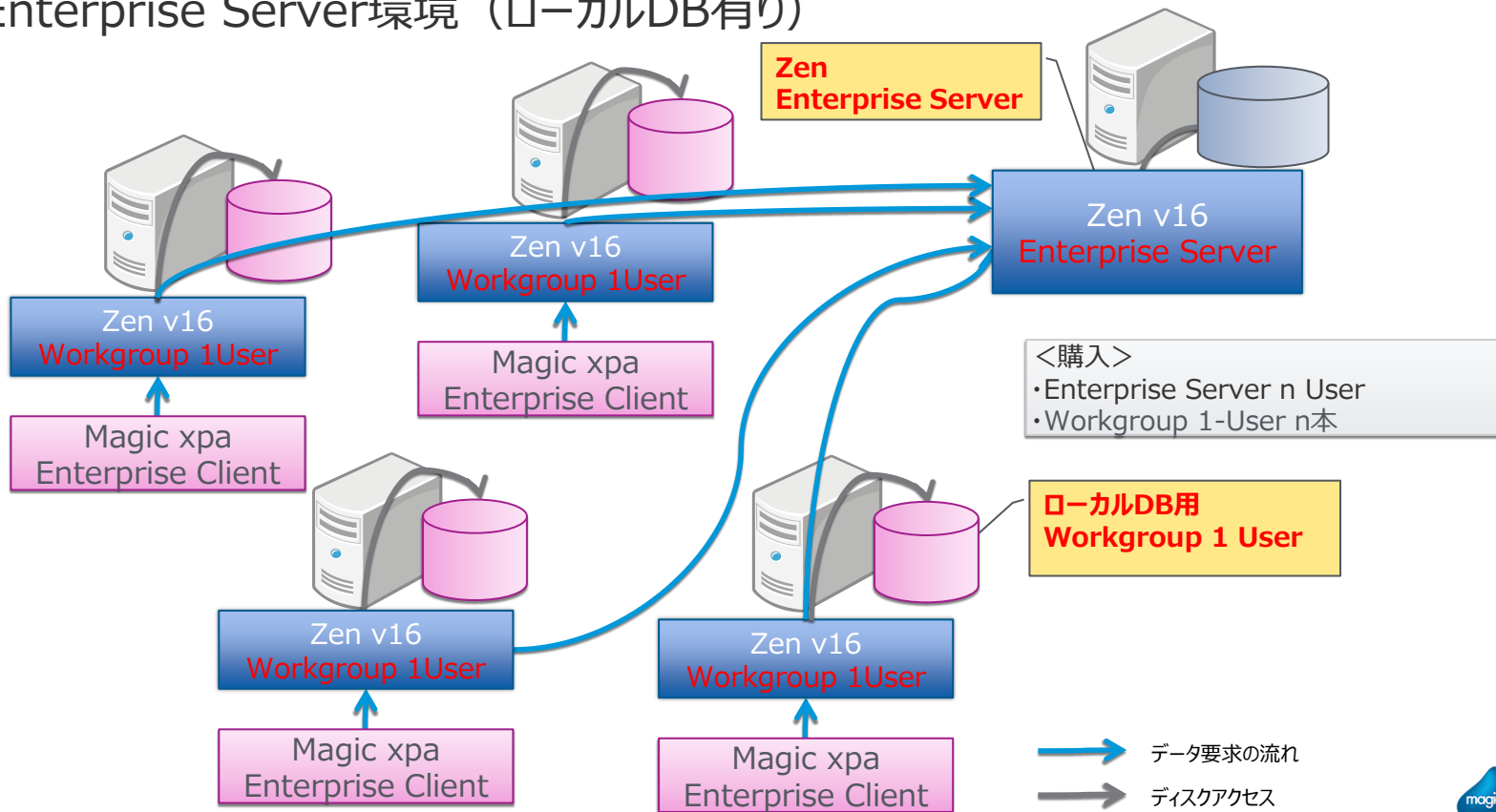
製品構成例（4-1） クライアントサーバ

- Zen Enterprise Server環境（ローカルDB無し）



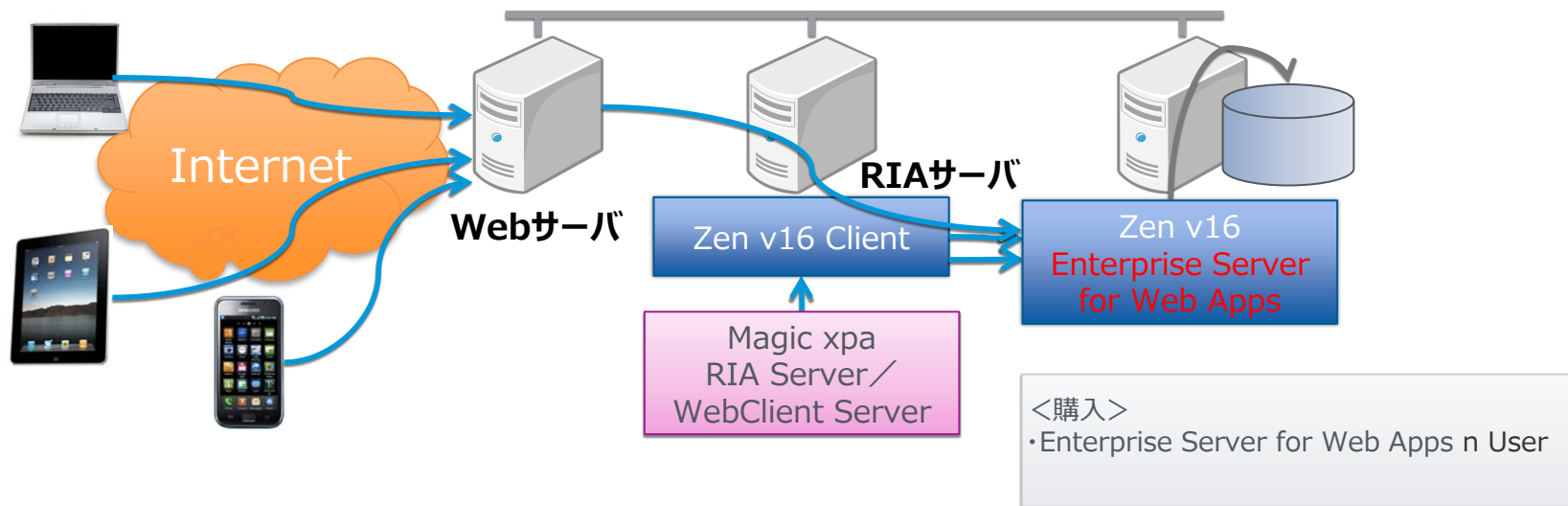
製品構成例（4-2） クライアントサーバ

- Zen Enterprise Server環境（ローカルDB有り）



製品構成例 (5-1) RIA/Web Client

- Zen Enterprise Server for Web Apps – Magic RIA/Web Client

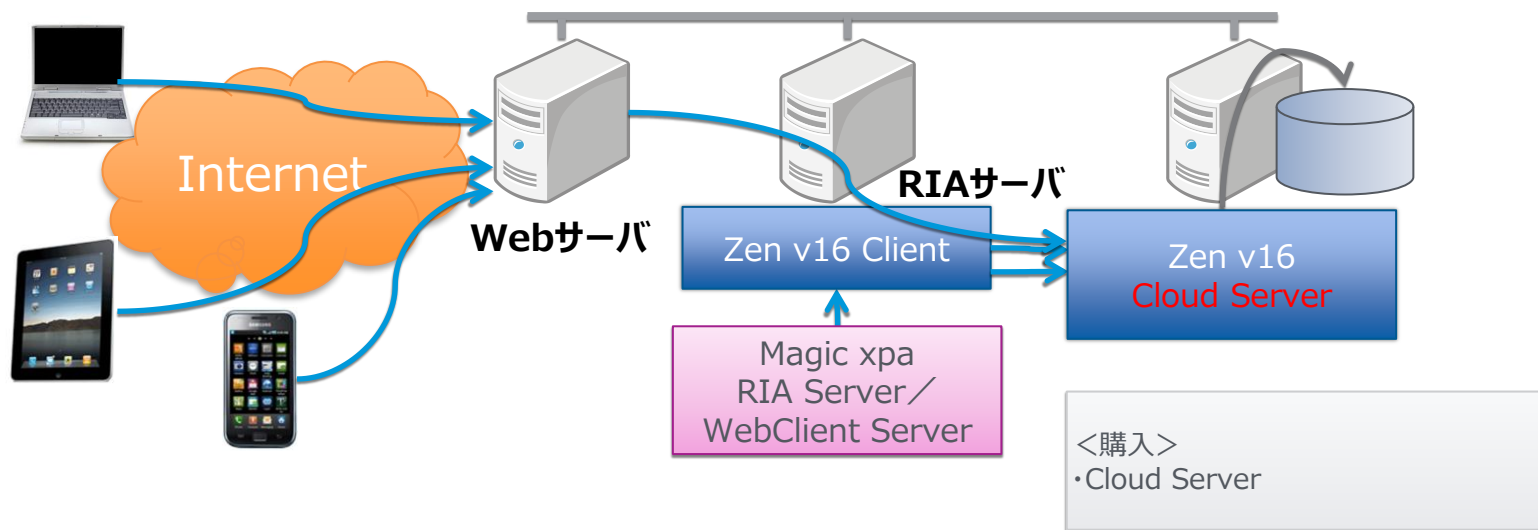


- Web サーバー経由で使用
- 同時アクセスユーザ数ライセンス
- 第三者へサービス提供する場合は、Zen Cloud Serverを購入します。

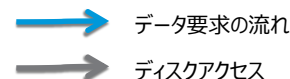


製品構成例 (5-2) RIA/Web Client

- Cloud Server環境 – Magic RIA/Web Client

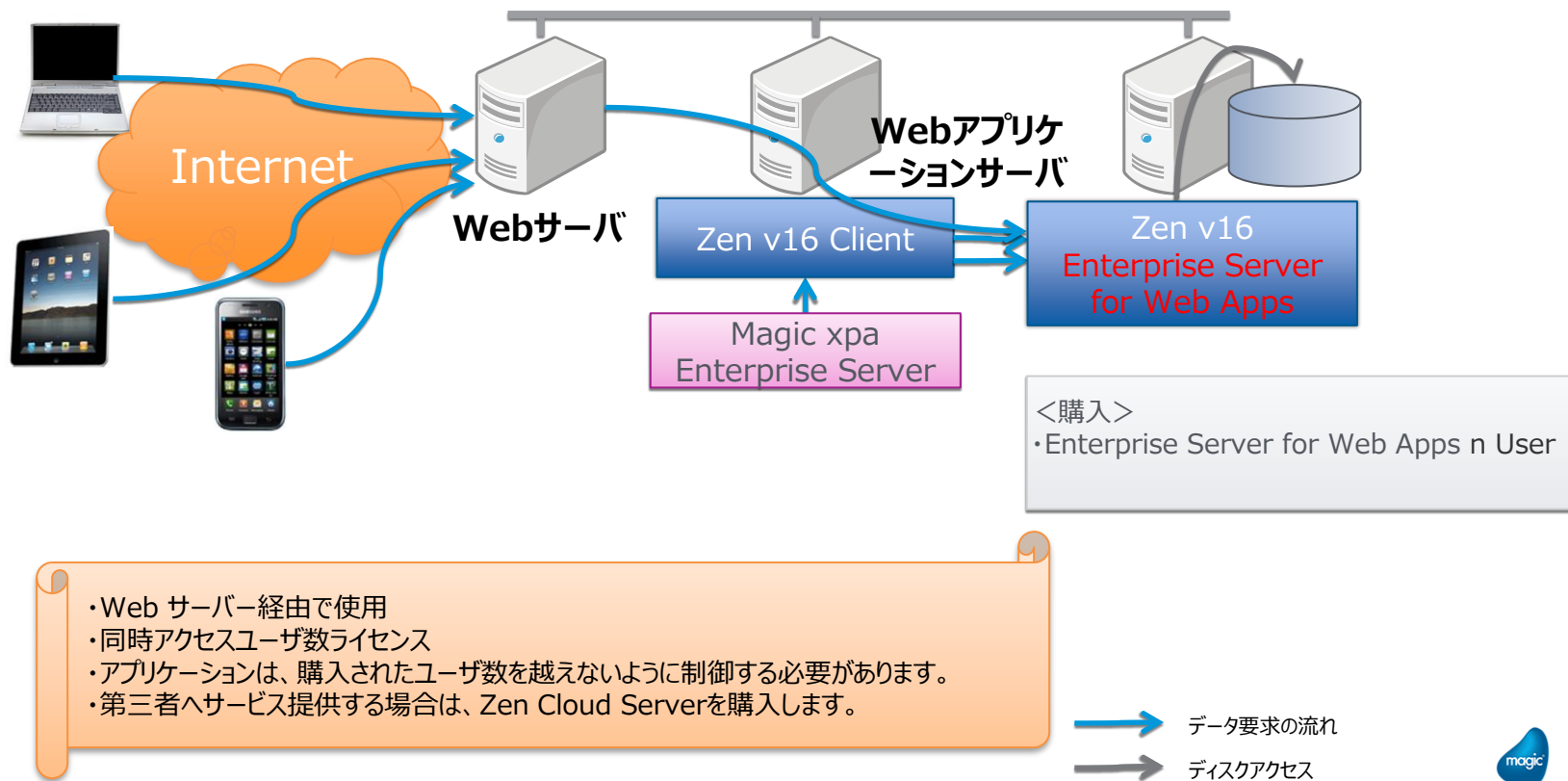


- ・Web サーバー経由で使用
- ・容量ベースライセンス（同時アクセスユーザ数無制限）
同時に開くデータ ファイルの合計サイズが将来に渡り特定できる
- ・Coreベース ライセンス（同時アクセスユーザ数無制限）
同時に開くデータ ファイルの合計サイズが将来に渡り特定できない



製品構成例 (6-1) Webアプリケーション

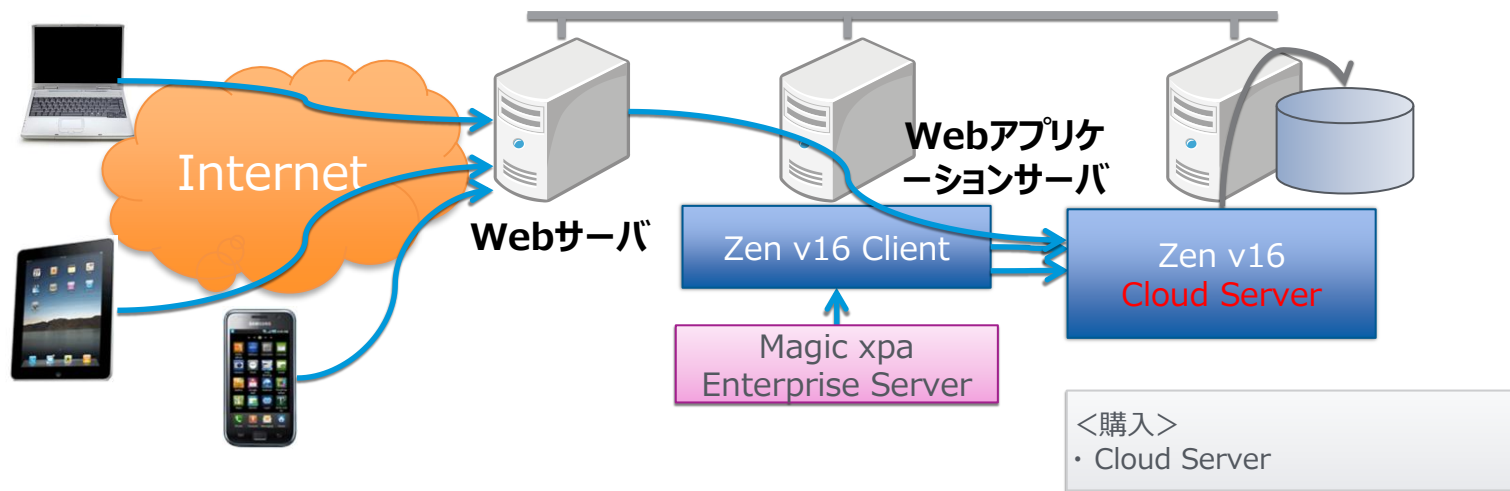
- Zen Enterprise Server for Web Apps – Magic Web



- Web サーバ経由で使用
- 同時アクセスユーザ数ライセンス
- アプリケーションは、購入されたユーザ数を越えないように制御する必要があります。
- 第三者へサービス提供する場合は、Zen Cloud Serverを購入します。

製品構成例（6-2） Webアプリケーション

- Zen Cloud Server環境 – Magic Web

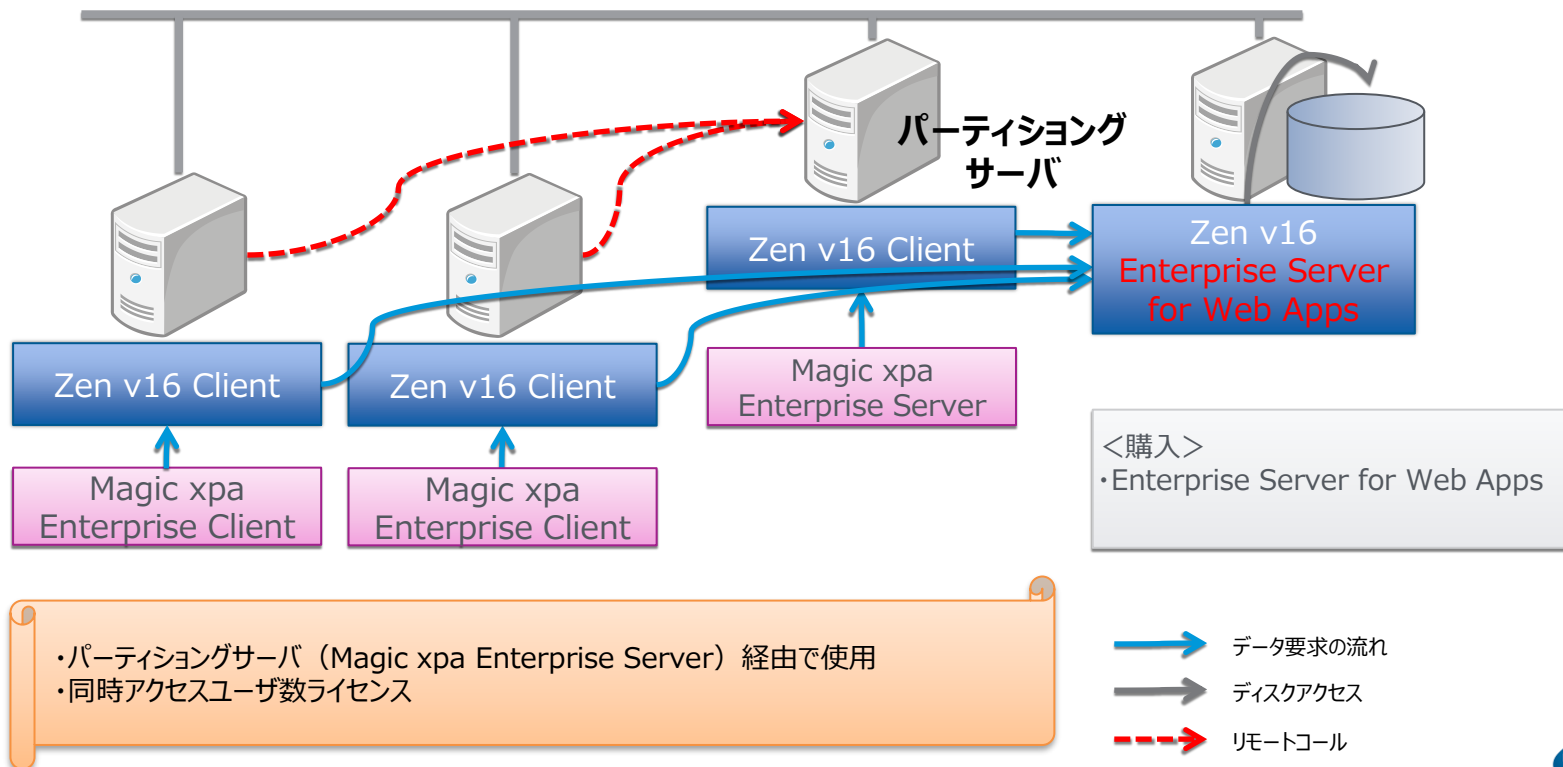


- Web サーバ経由で使用
- 容量ベースライセンス（同時アクセスユーザ数無制限）
同時に開くデータ ファイルの合計サイズが将来に渡り特定できる
- Coreベース ライセンス（同時アクセスユーザ数無制限）
同時に開くデータ ファイルの合計サイズが将来に渡り特定できない



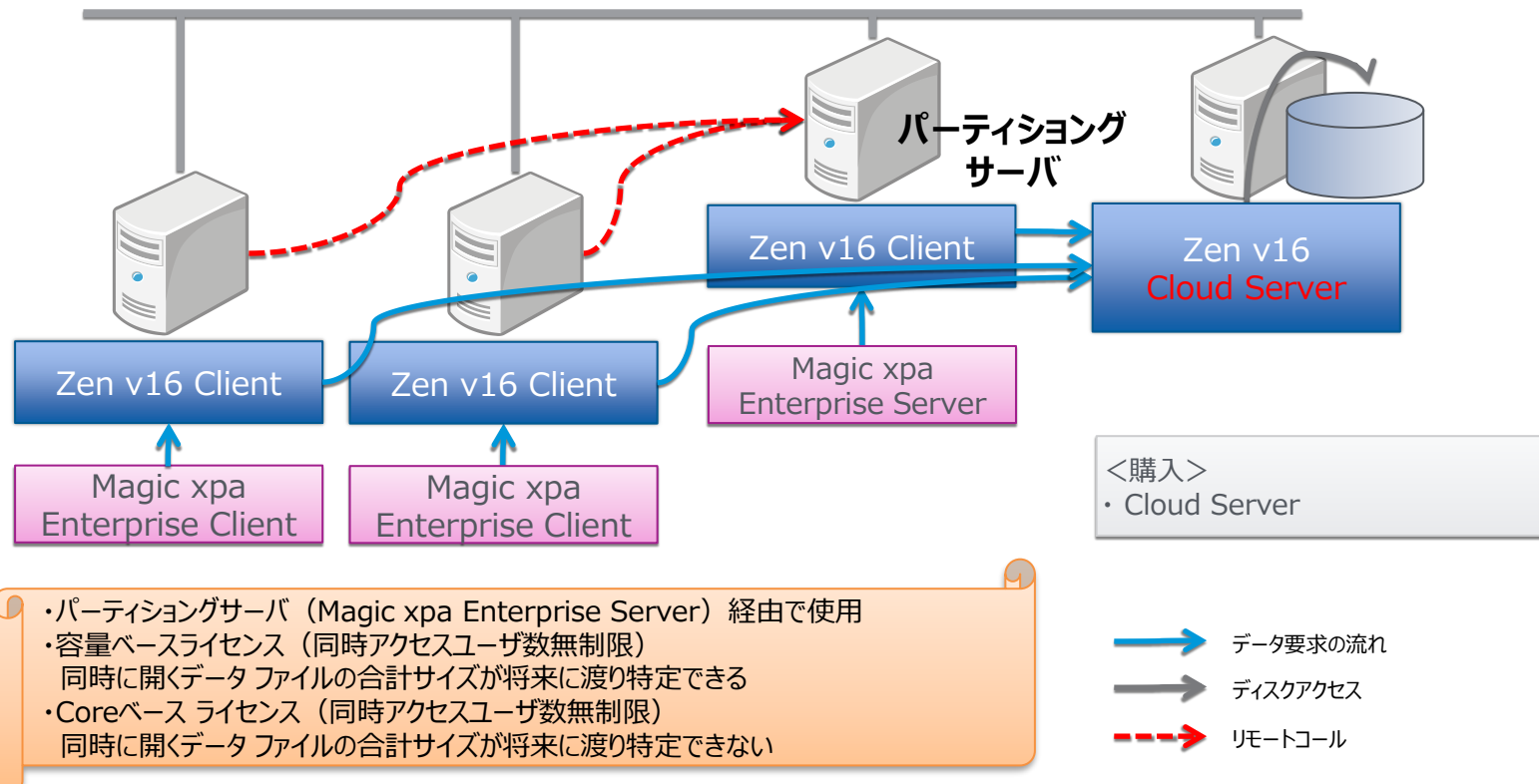
製品構成例（7-1）パーティショニングサーバ

- Zen Enterprise Server for Web Apps –パーティショニングサーバ



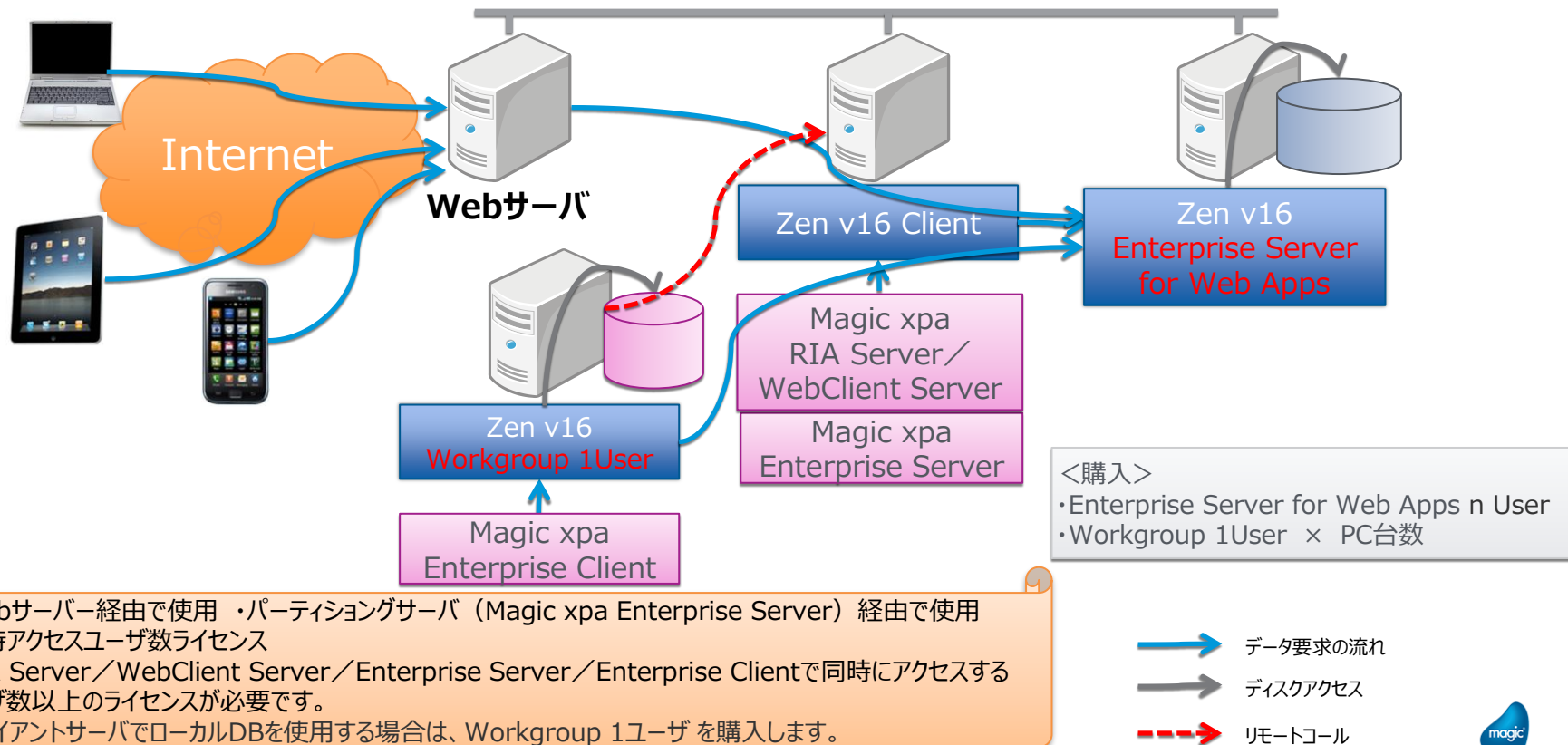
製品構成例（7-2）パーティショニングサーバ

- Zen Cloud Server環境－パーティショニングサーバ



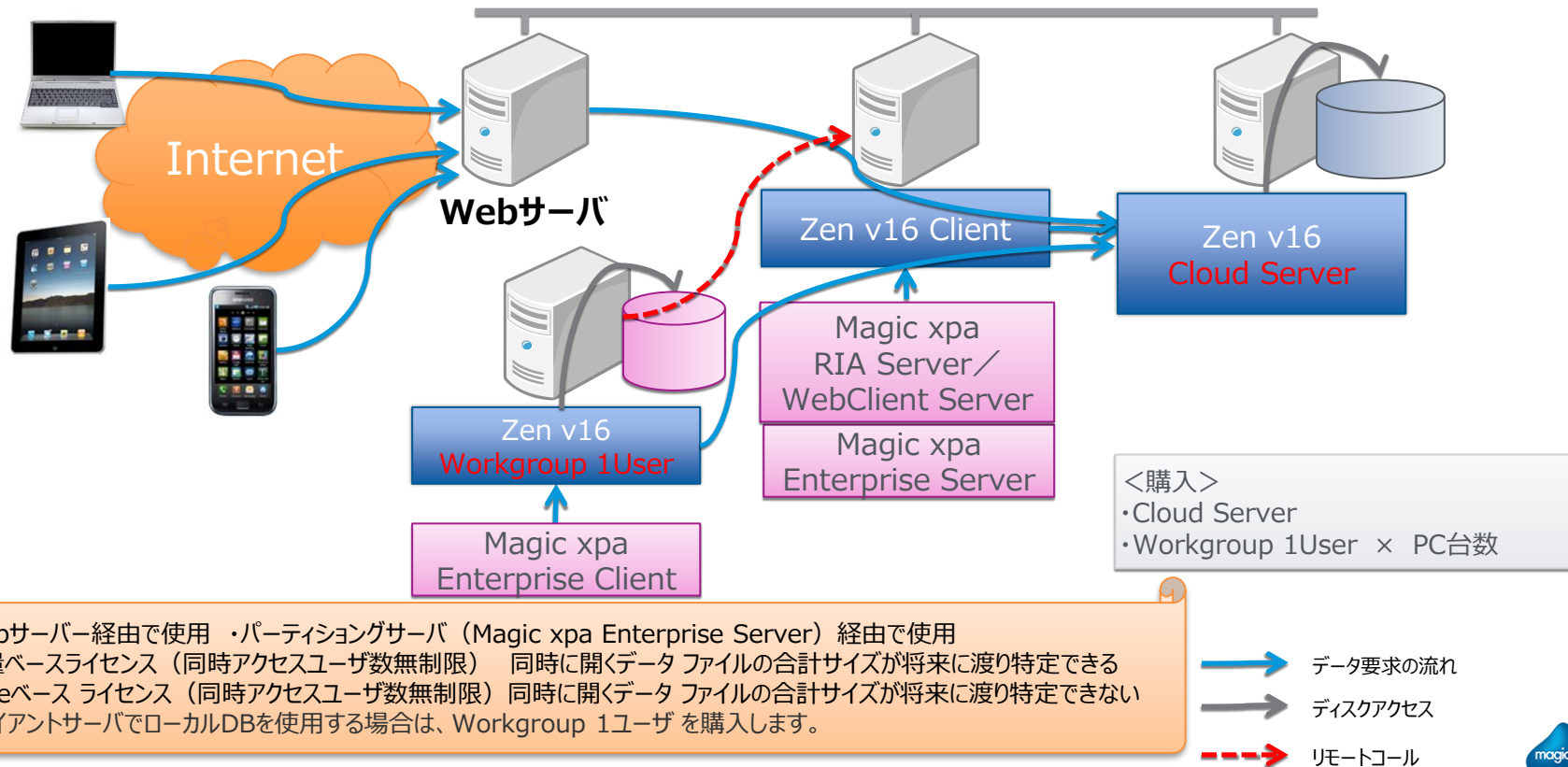
製品構成例 (8-1) クライアントサーバ+RIA/Web

- Zen Enterprise Server for Web Apps – Magic Client、RIA、Magic Web



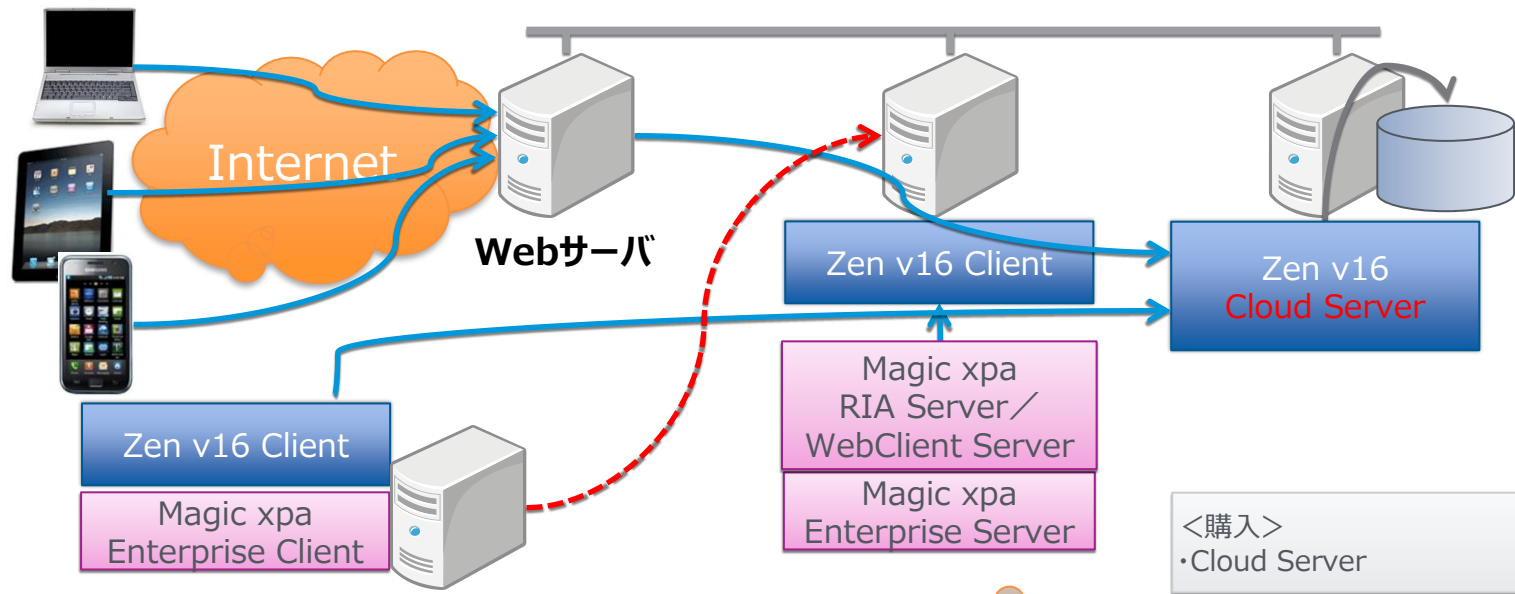
製品構成例 (8-2) クライアントサーバ+RIA/Web

- Zen Cloud Server環境 – Magic Client、RIA、Magic Web



製品構成例（9） SaaS、ASP 第三者へのサービス提供

- Zen Cloud Server環境 – Magic Client、RIA、Magic Web



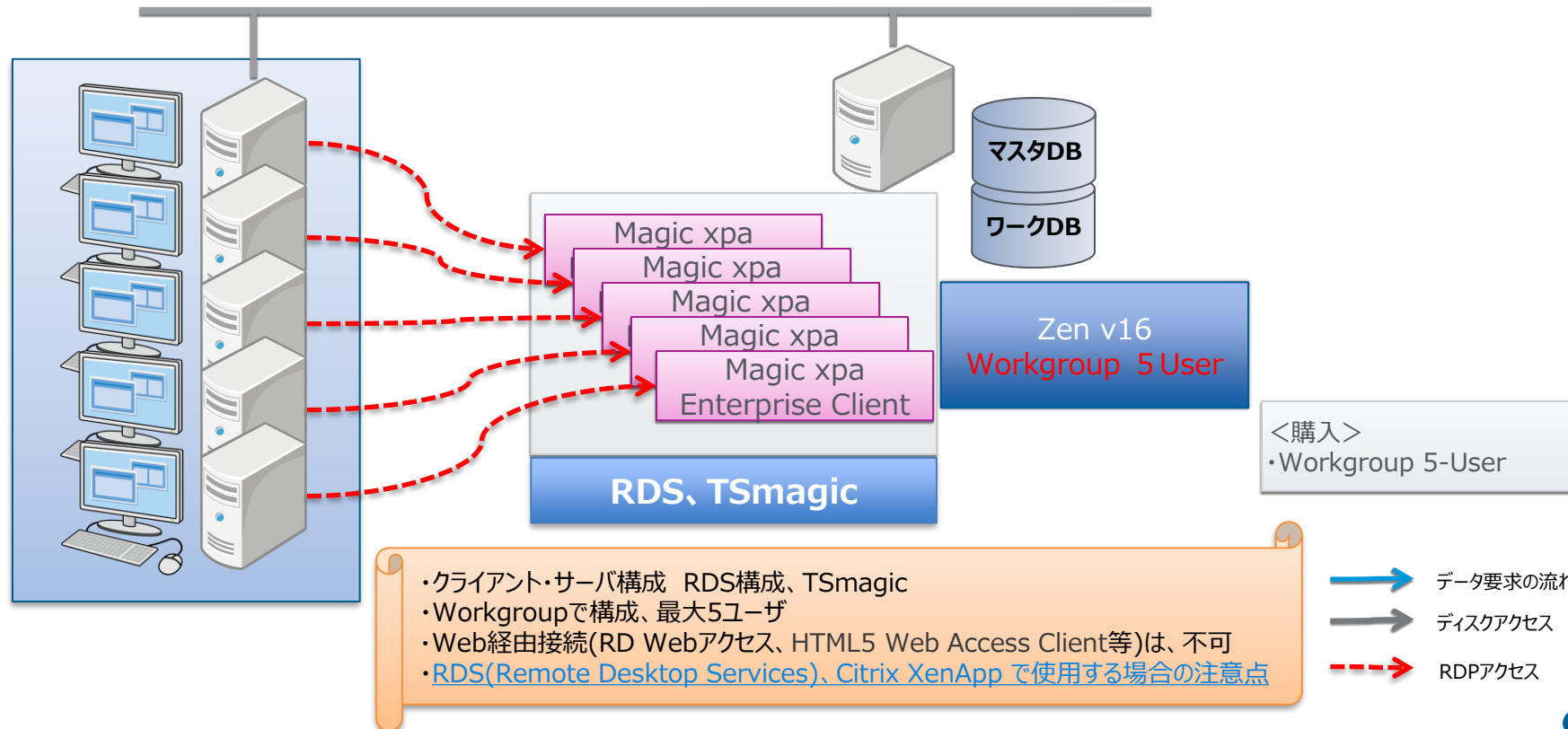
- 第三者へのサービス、ホスティング、ASP、SaaS提供
- 容量ベースライセンス（同時アクセスユーザ数無制限）
同時に開くデータファイルの合計サイズが将来に渡り特定できる
- Coreベースライセンス（同時アクセスユーザ数無制限）
同時に開くデータファイルの合計サイズが将来に渡り特定できない

- Blue arrow: データ要求の流れ
- Grey arrow: ディスクアクセス
- Red dashed arrow: リモートコール



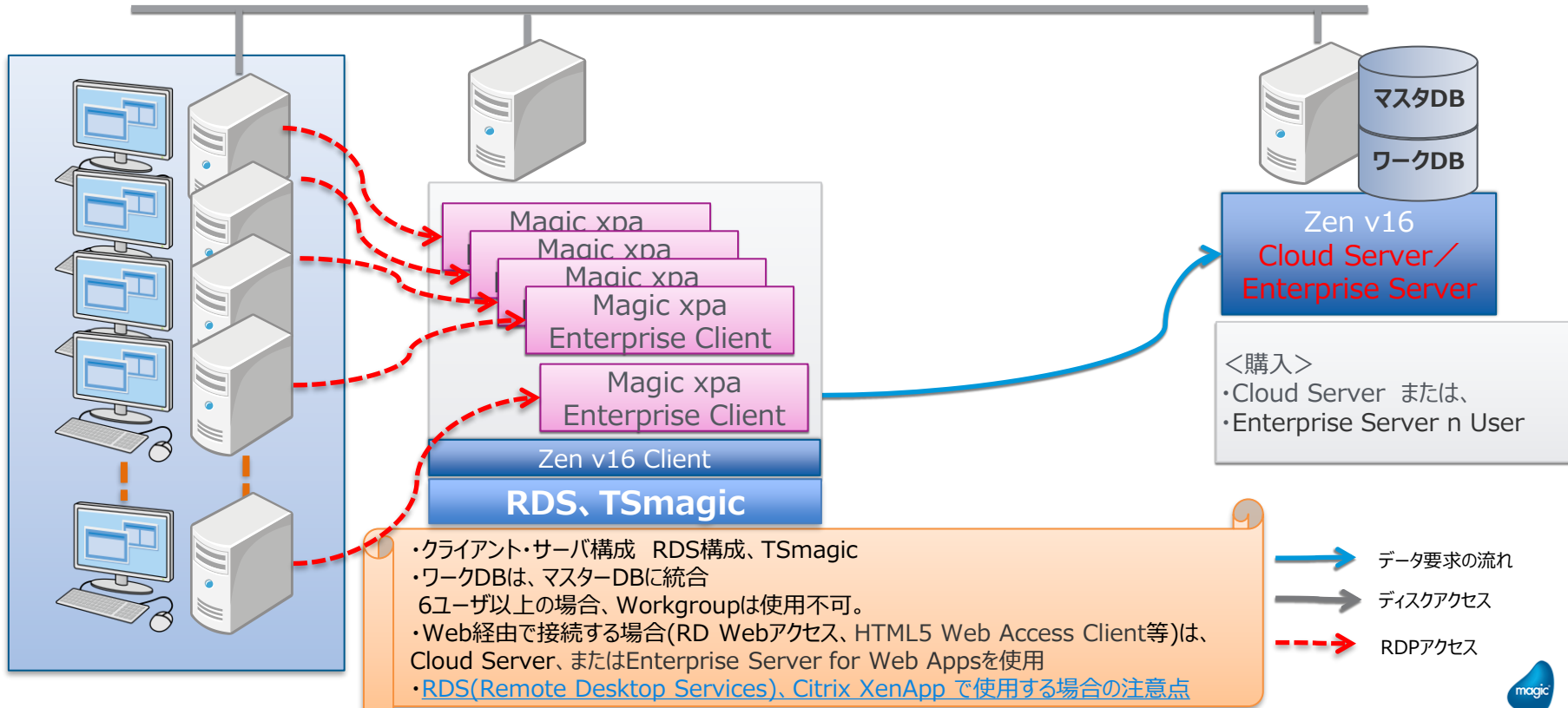
製品構成例 (10) クライアントサーバ+RDS、TSmagic

- RDS、TSmagic、XenApp環境 – Magic Client 小規模



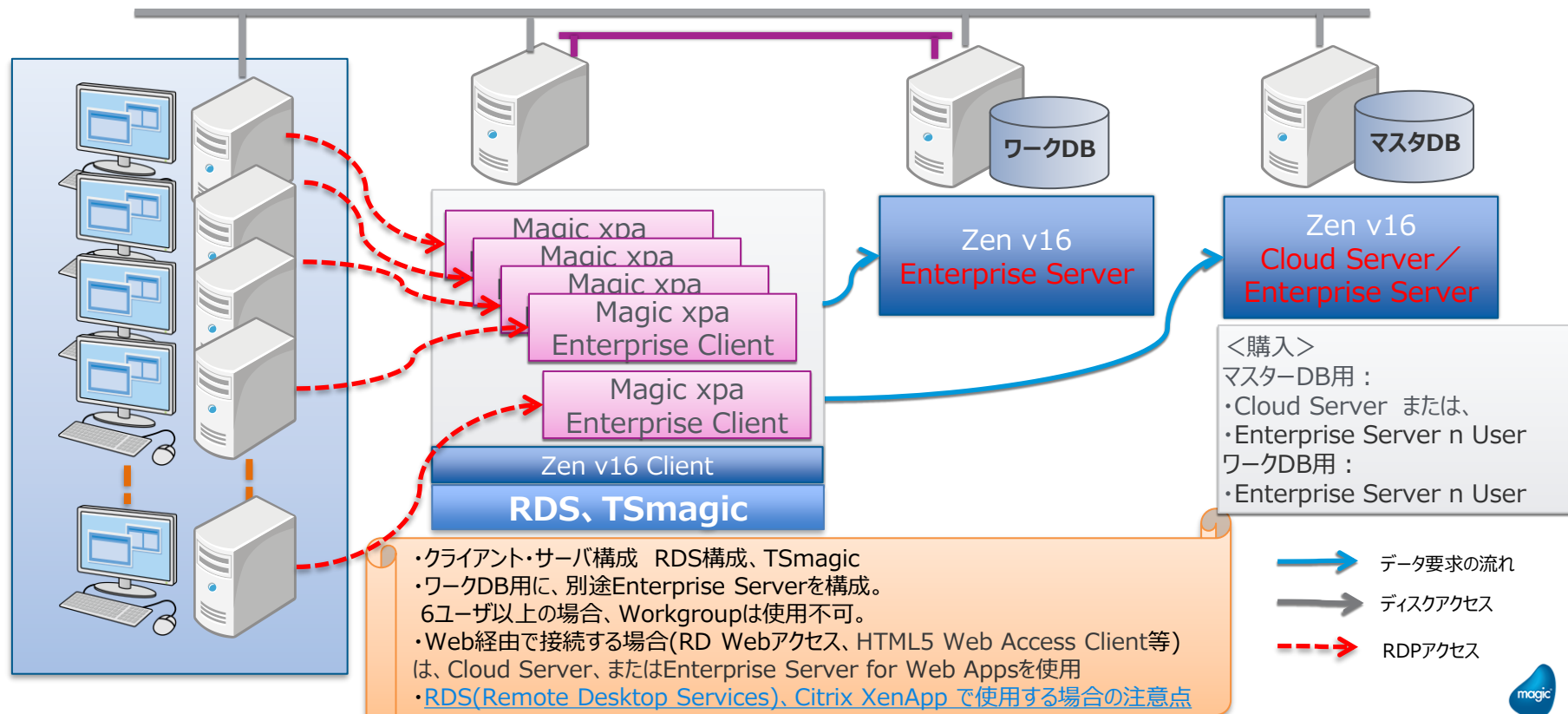
製品構成例（11-1）クライアントサーバ+RDS、TSMagic

- RDS、TSMagic、XenApp環境 – Magic Client 中大規模



製品構成例（11-2）クライアントサーバ+RDS、TSmagic

- RDS、TSmagic、XenApp環境 – Magic Client 中大規模





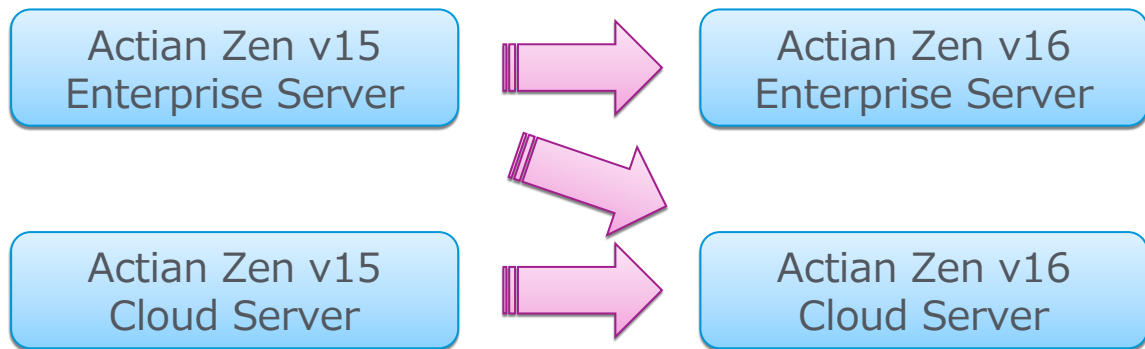
アップグレード、その他



OUTPERFORM THE FUTURE™

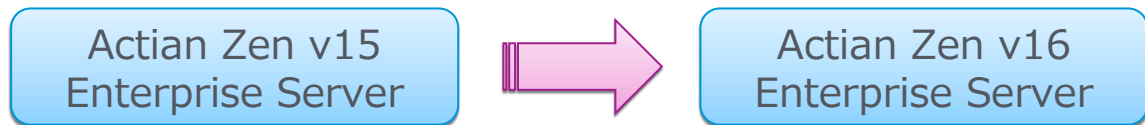


旧バージョンからAction Zen v16 Server へのアップグレード



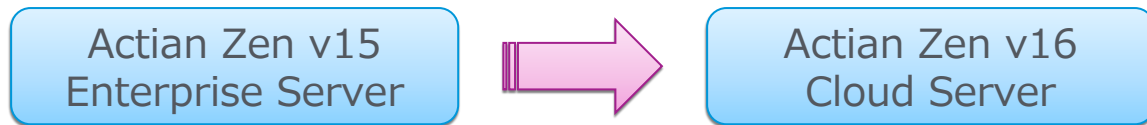
- アップグレード対象と同じユーザー数の製品、または1つ上位のユーザー数の製品へアップグレードができます。
- 追加ユーザーライセンス（UCI）によりユーザー数を追加している場合には、合計のユーザー数が対象になります。合計のユーザー数が同じ製品へアップグレードができます。合計のユーザー数がアップグレード製品にない場合には、ユーザー数が最も近い上位の製品だけにアップグレードできます。
- Action Zen v15 Enterprise ServerをAction Zen v16 Cloud Serverへアップグレードすることが可能です。元ユーザー数により、アップグレード先のサイズが決定されます。
- 6～19User→Small、20～99User→Medium、100～User→ Large

旧バージョンからAction Zen v16 Server へのアップグレード



- アップグレード対象と同じユーザー数の製品、または1つ上位のユーザー数の製品へアップグレードができます。
- 追加ユーザーライセンス（UCI）によりユーザー数を追加している場合には、合計のユーザー数が対象になります。合計のユーザー数が同じ製品へアップグレードができます。合計のユーザー数がアップグレード製品にない場合には、ユーザー数が最も近い上位の製品だけにアップグレードできます。

Action Zen v16 Serverから Action Zen v16 Cloud Server へのサイドグレード



- サイドグレードは、すでにお持ちの Action Zen v16 Enterprise Server のライセンスを Action Zen v16 Cloud Server へ移行する製品です。
- サイドグレード元のユーザー数によりサイドグレード先のライセンスが異なります。ユーザー数は同一か、それ以上で一番近いユーザー数が対象になります。
6～19User→Small、20～99User→Medium、100～User→ Large
- 追加ユーザーライセンス（UCI）によりユーザー数を追加している場合には、合計のユーザー数が対象になります。

お問い合わせ

- HP
 - <https://www.magicsoftware.com/ja>
- お問い合わせ



- 営業所





Thank You!

magicsoftware.com/ja